

にこにこ情報

# 竹とんぼ

第100号

平成17年12月1日

沖縄長寿センター ニコニコサービス



発行責任者 中村 優

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (総合案内)

FAX 098-933-1324

祝100号



昭和60年元旦発行、竹とんぼ創刊号



## 飛行日誌

祝「竹とんぼ百号」。地域とともに歩んできた「竹とんぼ」は、昭和六十年一月一日に創刊した。途中二度ほど休刊したものの、平成九年十一月一日から二十九号が再スタートして、今に続いている。感慨新たに創刊号の飛行日誌を今一度掲載する。初心に帰らん。

昭和六十年 元旦 緑樹苑の杜の朝

雛雀が露にきらめく羽を震わす

今「竹とんぼ」が翔ばんとす

雛雀の水玉色の羽音が

研ぎすまされた慎重さを装う空気を共震せしめ

冬の光を炎上させた

今「竹とんぼ」が翔ばんとす

淡い思いは何処(いずこ) 見果てぬ夢を見ん

闇雲に突っ走っている者を立ち止まらせ

うずくまっっている者を振りかえらせんと

今「竹とんぼ」が翔ばんとす

もとより、墜ちるのは覚悟のうえ

そのときは、航空力学と「心」に

雛雀の息吹きを吹き込むだけさ

風(かじ)ゆ 太陽(ていだ)ゆ

見(ん)ちよーりよー うねひゃー

「竹とんぼ」翔(とう)ばさな

「竹とんぼ」百号おめでとう。利用者の皆さん、地域の皆さん、ほんとにありがとう。「竹とんぼ」は、さらに改良し、より地域密着型式広報誌になりました。近くで見かけましたら、手を振ってあげてください。

飛行士拝

私と娘の歴史です

創刊100号を迎えるにあたり、これまでのバックナンバーを読み返してみました...

母ひとり子ひとりの生活で、いろいろと苦労しましたが、娘の作文や私の寄稿したエッセイなどから、当時の楽しかった生活が蘇りますね。

私が夜勤の時は娘を連れて出勤していたんですが、その時の娘の眠そうな顔、当時のなつかしい思い出が走馬灯のように思い出されます(笑)

竹とんぼの歴史は、そんな私と娘の歴史でもあるんですよ。

これからもみんなの心に残る、そんな広報誌でいてください。

仲松節子さん(至宝館ワーカー)



町田辰実さん(生活支援部部長)



これぞ福祉の理想形!!

5年前?から「春爛漫紅白歌合戦」に参加させて頂いて以来、私も「竹とんぼ」の愛読者なんです。「竹とんぼ」もそんなのですが、緑樹苑の地域との密着した取り組みにはいつも驚かされ、これからの福祉の理想形を感じます。

そんなみんなが幸せな気持ちになるイベントや携わっているみなさんの元気な笑顔をこれからも発信し続けてください。

名幸あいさん(RBCビジョン)



「竹とんぼ」は、私の財産

竹とんぼ創刊100号おめでとうございます。

大阪に住んでいたころから、新聞への投稿が趣味でね。ものを書く事が好きで、特に文学者の横光利一には影響を受けましたよ。

竹とんぼには琉歌やエッセイなど、幅広いジャンルで寄稿しました。

近年は執筆活動の方はお休みしていますが、今読み返してみると、ほんとうに財産だなあと感じますね。



島袋常秀さん(至宝館利用者)

てんじょうてんげ ゆいがどくそん 天上天下我独尊

“みんなちがって、みんないい”お互いにみんなそれぞれ尊い存在です。お互いの違いを認め理解し合うことが大切ですね。

祝100号!!

まずは、「竹とんぼ」百号記念にお祝いを申し上げます。緑樹苑と私の関わりは今から三年前春爛漫紅白歌合戦のお手伝いをするようになってから...

困っている人がいたら手を差し伸べる、年長者を敬い大切に... 困っている人がいたら手を差し伸べる、年長者を敬い大切に...



饒辺愛子さん(民謡歌手)



狩俣倫太郎さん(琉球放送アナウンサー)

薬膳レシピが楽しみさあ~

私も毎月の「竹とんぼ」を楽しみにしているひとりです。

特に楽しみなのが、沖縄の食材を使った薬膳のコーナーです。レシピは切り取っておいてあるのよ(笑)...

200号の記念には、またマジマギーとお祝いしようね!おめでとうございます!

私も「竹とんぼ」も年を取りましたわ~

実は、創刊号に向けて、当時の編集担当者の方から寄稿を依頼されたんですよ。

「又一つ年をとるかカレンダー昔思いつ心十七つ」

私は得意の短歌を寄せたんですが、紙面で紹介された時は、嬉しいような恥ずかしいような気持ちでした。

その日のお昼時間、中村理事長が出来立てホヤホヤの創刊号を食堂に持ってきてね、寄稿した利用者の作品を、みんなの前で読んで紹介してくれたんですよ。

100歳ですか...いつのまにか竹とんぼも私も年を取りましたわ(笑)これからも、お互い頑張っていきたいと思います!



松長静子さん(至宝館利用者)

メンバー一同嬉しく思っています

竹とんぼ創刊100号おめでとうございます。私たちがボランティアとして緑樹苑に関わるようになってから5年。

まだ日は浅いものでありますが、いろんな行事に参加させてもらい、メンバー一同嬉しく思っています。



大城信男さん(胡屋自治会会長)

竹とんぼ100号に寄せて

広報委員長 久場恵子(薬膳部部長)



「竹とんぼ」の愛読者の皆さん、これからも竹とんぼを宜しくお願ひ致します。たかが広報誌と言う人もいるかも知れませんが、「竹とんぼ」は緑樹苑の歩んできた歴史です...

我ら竹とんぼ応援団!! お祝いメッセージ



「地域と施設をつなぐコミュニティ情報誌」として、昭和60年よりスタートした、広報誌竹とんぼが創刊100号を迎えました。今月は「100号お祝い企画号」として、日頃、緑樹苑を応援してくださっている皆さまからのお祝いメッセージをはじめ、竹とんぼの舞台ウラを一挙公開いたします!

温もりのある紙面づくりを!!

「竹とんぼ」発刊100号、おめでとうございます。心からの喜び申し上げます。創刊以来、自身も広報関係の業務に携わっていた関係上、本紙の編集については何度か編集委員会に同席させていただきました。

社会福祉法人緑樹会の発行する機関紙「竹とんぼ」の特色は、なんと云っても「地域」である、といえます。

社会福祉関係の広報紙は、ややもすると施設や法人で行う事業の紹介のみで終始してしまいがちですが、「竹とんぼ」では当初から地域自治会やボランティア団体等の紙面上での紹介を契機に、広報のみならず事業展開の各面においても参加を促してきました。

今後とも地域に開かれた広報紙として活用され、温もりと熱い思いの伝わる紙面づくりを末永く続けていかれることを期待いたしております。

蓋盛 元さん(沖縄県社会福祉協議会)

利用者の日常生活がうかがえて安心していただけますよ

緑樹苑広報誌「竹とんぼ」がいよいよ100号発刊と聞き、関係者として心からの慶びとお祝いを申し上げます。

日々の業務に追われながら毎回の記事取材、依頼、回収、校正など、それは並大抵のことではないと想像するばかりで、関わった職員に本当にご苦労様と言わせていただきたいと思えます。

竹とんぼが地域の情報誌としてさらに飛躍するように祈念します。

佐渡山安弘さん(家族会会長)



大城信男さん(胡屋自治会会長)

取材がてら、またユンタクしにおいでね~

平成12年から15年にかけて連載のあった「ハイタイ自治会長さん」のコーナーでは、沖縄市内の37自治会と当時の会長の連のインタビューが紹介されていて、なかなか良い企画だと思いました。

これからも、地元の自治会として緑樹苑を応援します! あっ、いつみさん、取材がてら、またユンタクしにおいでね~。

大空高く舞い上がれ!

『竹とんぼ』さま あなたが産声を上げたのは、昭和60年でした。今年でちょうど20年になります。人間ならさしずめ二十歳。夢と希望に胸膨らませ、これから大人としての自覚をもって人生の新しい道を行んでいくスタート点に立つこととなります。

あなたが創刊されたとき、巻頭文(航海日誌)は誰が書くのか、ということがちょっとした話題になりました。確か、写真(奥間正則さん)と文が一体となってかなりインパクトのある巻頭に仕上げられていくという意気込みがあって、そのできふできを発行後に関係者が集まって酒の肴に議論したことを覚えています。

私も縁があって何号かに寄稿させてもらいました。それも、福祉まつりの話だったり、時には福祉とは縁遠い「チャンプル文化考」なるものを思いのまま書かせていただきました。

そして、何よりもあなたがやり遂げた大きな業績は、苑に入所されている多くの方々やそのご家族、地域の人たちを次々と登場させ、トシビーからいろいろなイベント、日々の生活模様まで、文字どおり両の掌をあわせ祈りを込めて大空に飛び放たれる竹とんぼのように、人々の笑顔や夢の数々が空高く舞い上がっていく様を見せてくれました。

100号と一口に言っても、それは並たいていのご苦労ではなく、関係された職員の皆さんの熱い思いとあなたを愛してやまない多くの人々の支えがあったからこそのことだと思えます。

富永 健さん(沖縄市役所企画課)



小4年の私も31歳になりました(お父さんのふるさと) お父さんのふるさとっていいなあ 何百年もの大きい松の木があって、自然があったお父さんっていいなあ 田んぼには 小川に流れて、どじょうがいる 小川には かにがいて、えびがいる 小川の中に立っている はだかの お父さんを想い浮かぶ 竹とんぼ第4号に掲載された私の詩です。あまり昔のことなんて、書いた記憶がないんですが...

福田章代(デイ事業部係長)



納品

毎月1,000部発行!



出まがり

確認

広報委員会から上がった原稿は、安谷屋事務局長のチェックを経て、金城常務、最後に発行責任者である中村理事長の決済を受けて印刷業者に発注されます。



安谷屋局長

よくまとまっているわ。これでOKね!!

郵送

愛情も一緒に同封してまーす



宿直員の大二郎くん

納品された竹とんぼは施設内で配布される他、利用者家族の皆さんや地域関係者に郵送で配布します。折って、詰めて、封をして...その数なんと300通以上!宿直員のお兄さん達が頑張ってくれてま〜す。

校正

最終構成された原稿を、広報委員で確認します。何回も読み合わせて、誤字脱字が無いか、内容・表現がおかしくないか厳しくチェック!



ここはもう一度検討しましょう

あっ! 私が載っているわ!



ふんだんで読まう竹とんぼ



祝100号記念企画 4の2

密着取材

広報誌「竹とんぼ」ができるまで!

編集

寄せられた原稿の編集を行います。締め切り日を過ぎても提出のない担当者は、編集のシツコイ督促にあいます(笑)



まだ記事が届いてないぞ

鬼の編集長

取材

語やびら・薬膳コーナーなど、担当で取材を行い、その内容を原稿用紙にまとめます。



美人に撮ってヨ!!

フフフ 何を話そうかねー

業者へ

粗編集された原稿を業者へ



担当の真栄田さん

宜しくお願いします!



シズ子さんの若い時の話を教えてください



薬膳担当の山川係長

よし! 上手くできたぞ

広報誌「竹とんぼ」  
トピアの泉

解説 昭和60年の元旦、万感の思いを抱い、勇壮に飛び立った「竹とんぼ」だが、昭和62年18号の飛行が確認されたのを最後に消息が途絶え、行方不明になっていた。

平成2年7月、3年余りの遊泳飛行から戻った「竹とんぼ」だが、平成4年5月には再び消息を絶った。もはや絶望的、そのまま墜落か...? 誰もが思っていた平成9年11月、これまでのB5版からA4版に姿を変え、奇跡の生還を果たした。以後も、紆余曲折、隔月発行の年があったものの、企画広報室の設置・広報委員会の発足など体制を強化し、平成15年11月に開催された第60回全国老人福祉施設大会の「施設広報誌コンテスト」では、応募総数320点の中から「地域情報誌」としての役割を担い、施設は地域隔絶ではないという主張が感じられる」という評を受け「企画賞」受賞という快挙を成し遂げた。

「竹とんぼ」

「快挙を成し遂げた。」

「企画賞」受賞

「竹とんぼ」

「快挙を成し遂げた。」

「企画賞」受賞

「竹とんぼ」

「快挙を成し遂げた。」

「企画賞」受賞

「竹とんぼ」

「快挙を成し遂げた。」

「企画賞」受賞

「竹とんぼ」

「快挙を成し遂げた。」

「企画賞」受賞

必殺仕事人 ★広報委員の紹介★

汗と涙の結晶です!!

締め切りに追われて大変だわあ〜

取材に協力してねん

情報満載でお届けします!!

やったね 100号

私達が担当してますっ!

桑江優子記者

新垣利美記者

山城徳枝記者

知念雅代記者

金城いづみ記者

去る、十月二十二日・二十三日、第二十二回沖繩市福祉まつりが開催された。会場となった沖繩こどもの国には一万三千人の来場者が訪れるなど、過去最多を記録。

当日は、秋晴れの好天にも恵まれ、各出演テナントは列をなし、販売コーナーにおいては売りきれ続出の盛況をみせた。

また、ステージの部では各福祉団体による太鼓やダンスの演舞などをはじめ、



室川こども太鼓によるオープニング

照屋政雄さんらによる民謡ショーが行われ、観衆を楽ませた。



黒山のひと・ひと・ひと!

去る十一月四日、沖繩市社会福祉大会が開催された。誰かが安心して暮らせる社会の実現を目指し、沖繩市内の福祉関係機関団体の英知を結集し、地域福祉の進展を図ることを目的とするこの大会も今年で二十二回目。会場となった沖繩市民小劇場あしびなーには多くの関係者が集った。

登川重男大会長の式辞の後、感謝表彰式が行われ①特別功労者②社会福祉事業永年



特別功労賞を受ける高江洲正邦氏

勤続功労者③優良社会福祉団体④模範自立更正者など個人・団体二十八名が表彰された。

また、式典終了後は、ダスティン・ホフマン主演の映画「レインマン」の特別上映会も行われた。

## 第22回 沖繩市社会福祉大会

これは、竹とんぼが創刊された昭和60年、30歳の私です。

大学卒業後、8年間、山形屋で勤めた後、昭和59年に緑樹苑に入社。庶務課の事務員として配属され、翌年には養護課寮母主任、その後いろいろな現場を転々としました。

何を隠そう、私も広報委員出身ですが、仕事が終わって夜の遅い時間まで、広報室に閉じこもってメンバーみんなで原稿を書き上げた思い出がありますね。今とは違って、手書きの作業でしよとにかく大変でしたよ。独身時代の貴重な時間を「竹とんぼ」に捧げたんですよ、私(笑)ただ、メンバーも仲良しで、終わってからご飯を食べに行ったり、一緒にテニスをしたり、楽しかったですよ。これからもチームワークで頑張ってくださいね。



File 15  
安谷屋百合子さん  
事務局長(51歳)

思い出写真館

色あせた一枚の写真から今、よみがえる青春の日々...



## 緑樹苑 秋の遠遊会

去る十一月十四日、十五日の二日間、デイサービスの秋の遠遊会が行われた。前夜からの雨が心配されたものの、明け方にはすっかり回復し、涼しい風が吹く秋空の下、午前十時、バス四台乗用車一台が連なり北上した。道の駅で休憩した後、沖繩サミットの会場となった万国津梁館へ。

「ここに、世界の偉い人達が集まったんだねえ」と感心しながら施設内を見学したり、中には故・小淵元総理の銅像に手を合わせる利用者の姿も見られた。

名護の我部祖河そばで昼食をとった後は、古宇利大橋を渡って古宇利島へ。売店で乾物などのお土産を購入したこの日は、家族の参加も多く見られ、久しぶりの遠出に、みな嬉しそうな様子だった。



家族と一緒に参加



風が気持ちいいね!



名護名物「我部祖河そば」でランチタイム



ついでにパチリ

ちょっとひと休み...

# 喜友名キヨ (89)



## Profile

名前:喜友名キヨ(きゆな・きよ)  
 生年月日:大正5年5月7日(89歳)  
 出身地:北谷町  
 好きな食べ物:好き嫌いなし  
 趣味:音楽、民謡  
 好みのタイプ:優しい人

### 至宝館

最近、8人目の  
ひ孫が  
できたのよ!!

3年前に緑樹苑軽費老人ホームに来たけど、最初の1ヶ月はとても寂しかったサ。今はどうしごわーもできて皆とゆんたくひんたくするのが好きだよ。クラブ活動もなるべく毎回行くようにしてるサー。

あっ、最近8人目のひ孫も出来たねー。主人は7年前に亡くなったけど、今はもう男3人の子は皆結婚し、孫15人、ひ孫8人もいるよおー。たまにはあるけど遊びにくるから、寂しくはないよおー。私も子供達の家に行ったりするしね。緑樹苑の食事もおいしく、毎日楽しみにしてるよおー。これからもよろしくお願ひしますねー。

# 浜比嘉ハル (86)



## Profile

名前:浜比嘉ハル  
 生年月日:大正8年8月23日(86歳)  
 出身地:宜野座村  
 好きな食べ物:黒砂糖  
 趣味:テレビを見る事  
 好みのタイプ:松平健

### 訪問介護

占い師にあんたは  
年とってから幸せになるって  
言われたのよー

私はネー山原の出身だから、小さい頃は畑仕事をいっぱいやって、いろんな苦労があってネ、ある時、買い物のために那覇へ行ったらネーたまたま占い師がいてさーみてもらったわけよおー。その時に「あんたは、若い時は苦労が多いけど年とったら安楽に暮らせるよ」と言われた事があってネ。今は、一応その通りでネ、子供達とは別々に暮らしているけど何かの時にはいつでも来てくれるしのびり過ごしているよお。お盆とか正月は孫達がいっぱい集まってにぎやかになるヨ。

# 大嶺スミ (72)



## Profile

名前:大嶺スミ(おおみね・すみ)  
 生年月日:昭和8年7月29日(72歳)  
 出身地:具志川市  
 好きな食べ物:サンドイッチ  
 好みのタイプ:優しい人  
 好きな言葉:ありがとう

### 輝命館

明るい色での  
ファッション  
コーディネートが  
得意です!

若い頃より明るくて楽しいことが大好き!自慢はファッションで、ピンクや赤色の服が多く同色系のコーディネートも得意です。毎日のように取替え、洋服に合わせて口紅の色も明るめにし、一日のスタートは笑顔で始まります。いつも持っているバッグには、手鏡と口紅、ティッシュは女性として欠かせないものだと思っていますよ。おしゃれに関しては、自分だけではなく、隣テーブルの伊野波さんは手が不自由なので、口を拭いたり、髪を整えたりとお手伝いしてあげてるんですよ。もう一つの楽しみは、食後のタバコ。なかなかやめられそうにないですねー。これからも、一日一日楽しく、自分に出来ることは頑張って過ごして行きたいと思っていますので皆さんよろしくお願ひします。

# 當間千代 (83)



## Profile

名前:當間千代(とうま・ちよ)  
 生年月日:大正9年12月20日(83歳)  
 出身地:沖縄市  
 好きな食べ物:野菜類  
 趣味:小物作り  
 好みのタイプ:優しい人

### デイサービス

学校の給食調理員を  
していたのよー

私は沖縄市の泡瀬出身で、20歳の時、結婚して3男3女に恵まれましたが、事情があり別れました。それからは、女手一つで学校の給食調理員と畑をしながら、子供達を育てたさー。

大変でしたが、現在は美里で3男夫婦と孫2人で一緒に暮らして幸せにやってるさー。

緑樹苑では、友達もたくさんでき、かつこいにいにいーや、優しいねえねえーもいるから、毎日来るのが楽しみさー。これからも、よろしくお願ひします。

### 薬膳豆知識

ほうれん草はカロチン、ビタミンB6、C、鉄、葉酸、マグネシウム、亜鉛、銅などを豊富に含む、栄養価の高い緑黄色野菜

菜で、貧血予防に効果があるといわれています。アク成分のシュウ酸をゆでこぼすのがコツです。

### ほうれん草の山菜豆腐あんかけ

- 材料(4人分)  
 ほうれん草……………500g  
 にんにく……………1かけ  
 エノキ……………50g  
 椎茸……………50g  
 しめじ……………50g  
 絹ごし豆腐……………1丁半  
 サラダ油……………少々  
 鶏がらスープ……………2カップ
- 【合わせ調味料】  
 しょうゆ……………大さじ2  
 酒……………大さじ3  
 塩コショウ……………少々  
 片栗粉(同量の水で溶く)…大さじ2  
 ごま油……………大さじ1

- 作り方  
 ①ほうれん草は根元を少し切り取り、食べやすい長さに切り、さっとゆぐ。  
 ②にんにくは薄切りにします。  
 ③エノキ、しめじは根元から切り半分にします。しいたけはせん切りにして、3種類まぜて、洗っておきます。  
 ④フライパンにサラダ油を入れ、②のにんにくを炒め、香りがでたら①の材料を入れ、塩コショウで味をつける。  
 ⑤別の鍋にスープと合わせ調味料を入れ、その中に③の材料を入れ、煮立ったら水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。その中に絹ごし豆腐を入れてかき混ぜ、香りづけにゴマ油を加えて仕上げる。  
 ⑥皿に④のほうれん草を盛りつけ、⑤のあんかけをかけます。最後に塩コショウをふり、好みでネギをちらし出来上がり。



完成

spinach



今月の営業日  
 12月15日(木)  
 18:30~20:30

12月の  
第3木曜日は  
モルモー  
ル・モー  
ル・モー

ひやくえん居食屋  
 むる・モー  
**muru-more!**  
 since 2001

緑樹苑デイサービスホールを開放し、安くで美味しい「ひやくえん居食屋ムル・モーレ」として登場。バラエティにとんだ20種以上のお料理に、ビール・ワインを、ナント全品100円で販売。ご家族との語らいの場として、利用者の皆さんも大変楽しみにしています。ご家族お誘い合わせの上、ご来店くださいませ!

※アルコール類は全日販売です



毎月第3木曜日は、  
みんなそろってムルモーレ!

今月の  
薬膳  
の

# ほうれん草

ポパイを食べて元気モリモリ!

2005年 **12月** カレンダー

日	曜	苑関係行事	備考
1	木		
2	金		
3	土	家族会大清掃	
4	日		
5	月		
6	火		
7	水	至宝館誕生会	
8	木		
9	金	もちつき大会	
10	土		
11	日		
12	月		
13	火		
14	水	デイ誕生会	
15	木	ムルモーレ	
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	デイ X マス・忘年会	
20	火		
21	水		
22	木	特養軽費 X マス・忘年会	
23	金		天皇誕生日
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		

**HOT LINE** **ハイサイ 福祉相談所**

～ひとりで悩まないで！～  
いつでも、誰でも、何でもお気軽に  
お電話下さい。

**930-2323**  
(金城和昌常務理事直通)



**感謝録**

温かいご支援、ご協力下さいました方々に、  
紙上より厚く御礼申し上げます。

【平成17年10月1日～10月31日まで】

- ・【ボランティアの部】
- ・木村流大正琴桃山の会
- （コープ山内）宮城恵子様
- ・崎浜洋子様
- ・高江洲栄子様
- ・天願初子様
- ・白井千代子様
- ・儀間春江様
- ・上原幸江様
- ・仲宗根照子様
- ・徳嶺洋子様
- ・久場正子様
- ・【物品・金品の部】
- ・島袋トヨ子様
- ・ヤビク商事様

「竹とんぼ」では  
皆さんからの  
ご意見・ご感想をお  
待ちしています。




**ボランティアさん  
いらっしゃー!!**

**緑樹苑では、  
ボランティアさんを  
募集しております**

- ① 作業（清掃・清拭切り・園芸等）
- ② おしゃれ関連（化粧・理容・美容等）
- ③ 余興（琉舞・日舞・歌声・民謡・ダンス等）
- ④ 趣味（音楽・手芸・書画等）
- ⑤ 介護（入浴後のドライヤー・レクリエーション・移動等）
- ⑥ 行事（舞台作り・駐車場等）

その他

まずはお電話ください！  
緑樹苑総務部 **930-2525**




**発行：社会福祉法人緑樹会**

代表者：理事長 中村優 / 常務理事 金城和昌

〈実施事業〉

- ① 軽費老人ホーム
- ② 介護老人福祉施設
- ③ デイサービスセンター
- ④ 在宅介護支援センター
- ⑤ ショートステイ事業
- ⑥ ホームヘルパー派遣事業
- ⑦ 配食サービス事業
- ⑧ 居宅介護支援事業
- ⑨ 老人訪問看護ステーション
- ⑩ 地域交流ホーム  
（琉球薬膳会館）

〈Writer〉

（飛行日誌）金城和昌  
（薬草・薬膳）山川朝輝  
（語やびら）當山ひろみ、山城ひとみ、新垣春美、金城直樹  
編集人：金城いづみ  
企画：緑樹苑広報委員会